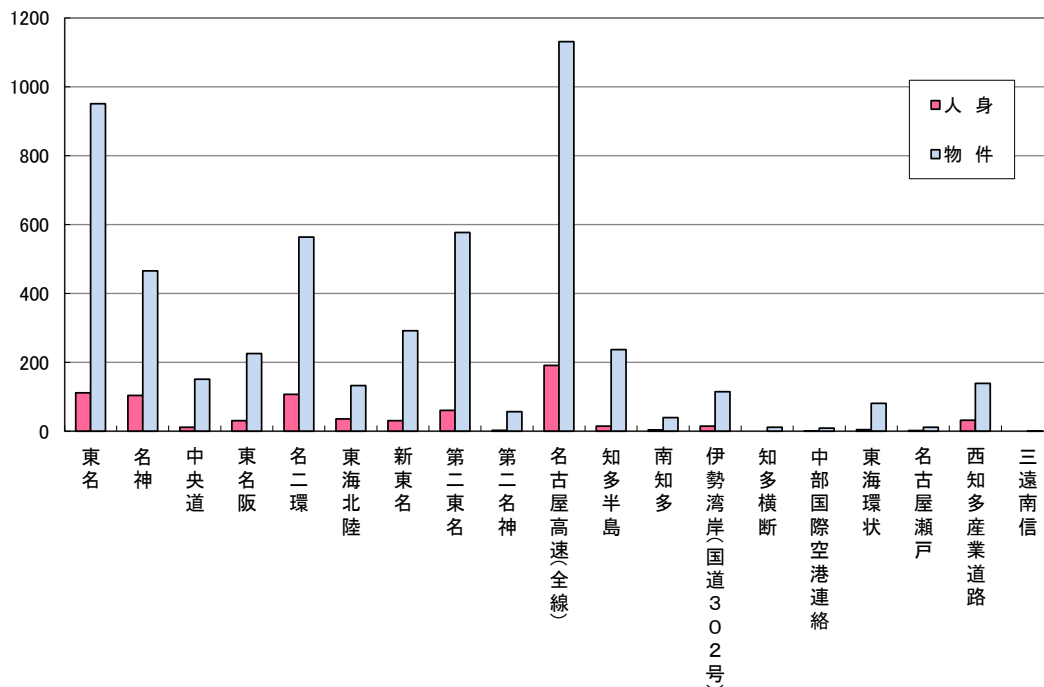


# 平成29年中の交通事故発生状況(高速隊調べ)

## 路線別

～路線別(人身・物件事故)～

人身・物件(件)



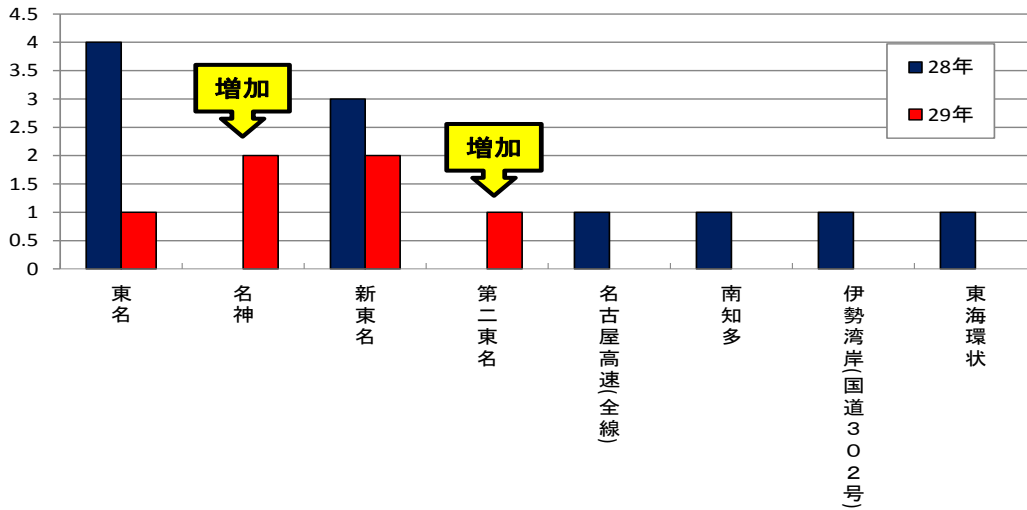
(件)

路線	高速道路(9)									自動車専用道路(10)							計			
	東名	名神	中央道	東名阪	名二環	東海北陸	新東名	第二東名	第二名神	名古屋高速(全線)	知多半島	南知多	伊勢湾岸(国道302号)	知多横断	中部国際空港連絡	東海環状		名古屋瀬戸	西知多産業道路	三遠南信
人身	112	104	12	31	107	36	31	61	3	191	15	4	15	0	1	5	2	32	0	762
物件	951	466	151	226	564	133	292	577	57	1131	237	40	115	12	9	81	12	139	1	5,194
計	1063	570	163	257	671	169	323	638	60	1322	252	44	130	12	10	86	14	171	1	5,956

★人身事故・物件事故ともに名古屋高速で多発！！  
★物件事故は、名古屋高速が1,000件を超えている。

## 路線別

### ～路線別(死亡事故・昨年対比)～



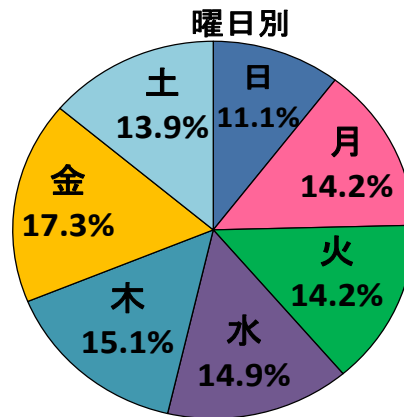
死亡事故件数

(件)

路線	東名	名神	新東名	第二東名	名古屋高速(全線)	南知多	伊勢湾岸(国道302号)	東海環状	計
28年	4	0	3	0	1	1	1	1	11
29年	1	2	2	1	0	0	0	0	6
昨年対比	-3	2	-1	1	-1	-1	-1	-1	-5

★全体で約45パーセント減っている(昨年対比)。  
★東名で大幅に減少。

## 曜日別



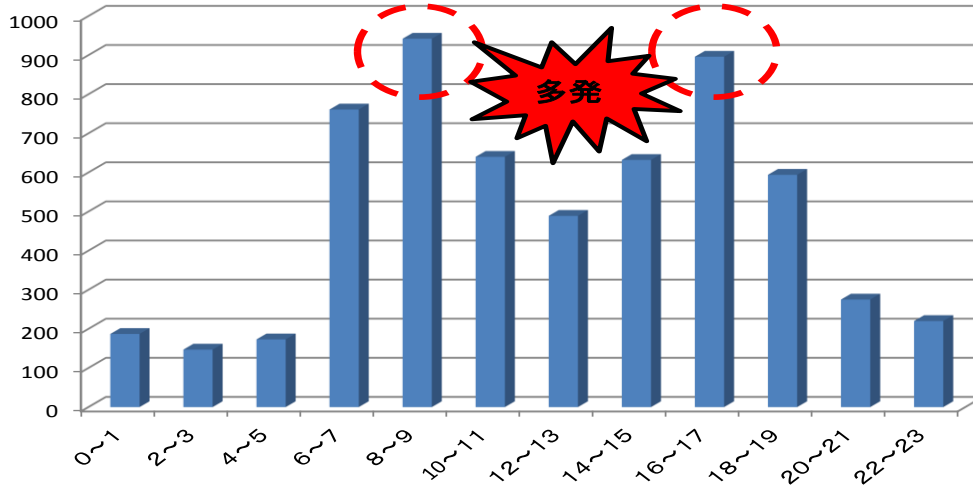
曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計
件数	619	847	845	885	902	1033	825	5,956
うち死亡	1	0	0	1	2	0	2	6

(死亡事故は、人身事故の内数)

★全体では、土日に比べて平日の発生が多い。  
★死亡事故の半数は、土日に発生している。

## 時間帯別

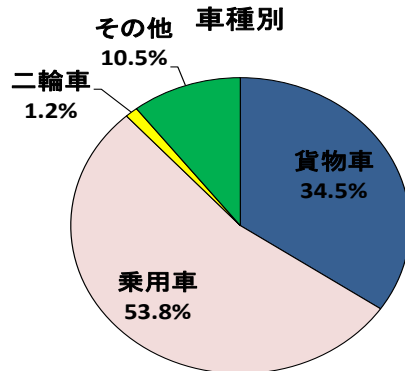
### 時間帯別



時間	0~1	2~3	4~5	6~7	8~9	10~11	12~13	14~15	16~17	18~19	20~21	22~23	合計
件数	187	147	173	761	942	640	489	632	896	594	275	220	5,956
うち死亡	1	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	6

★渋滞が発生しやすい、朝夕の時間帯に多発している。  
 ★死亡事故の半数は、深夜時間帯に発生！

## 車種別



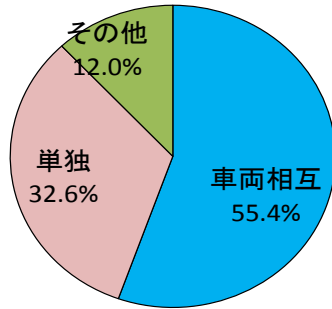
第一当事者の車種	貨物車					乗用車					二輪車	その他	合計
	大型	中型	準中型	普通	軽四	大型	中型	準中型	普通	軽四	自二		
件数	566	349	224	780	136	25	3	10	2,693	472	73	625	5,956
うち死亡	2	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	6
死亡率	0.35%	0.57%							0.04%		1.37%		0.1%

※「その他」は、第1当事者が歩行者の場合であったり、  
 当て逃げや飛び石などによる事故で第1当事者が不明の場合に計上。  
 ※「死亡率」は、件数に占める死亡事故の割合。

★事故の第一当事者の5割強が乗用車である。  
 ★死亡率は二輪車、中型貨物車の割合が高い。

# 類型別

## 類型別

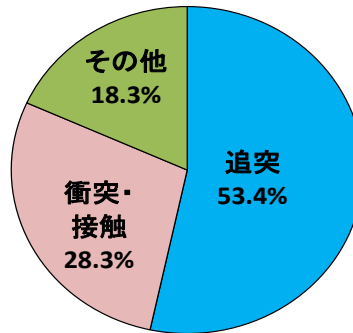


形態	車両相互	単独	その他	合計
件数	3,302	1,941	713	5,956
うち死亡	3	2	1	6

※「その他」は、人対車、飛び石および積載物の転落などによる事故の場合に計上。

★衝突・接触・・・進路変更時の衝突、流出入時の衝突、走行車への接触など

## 車両相互の内訳



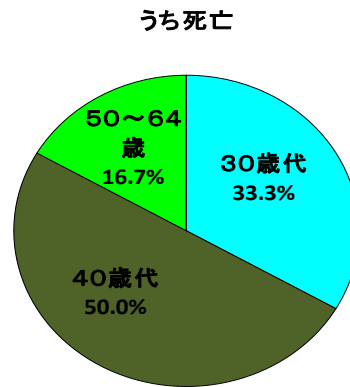
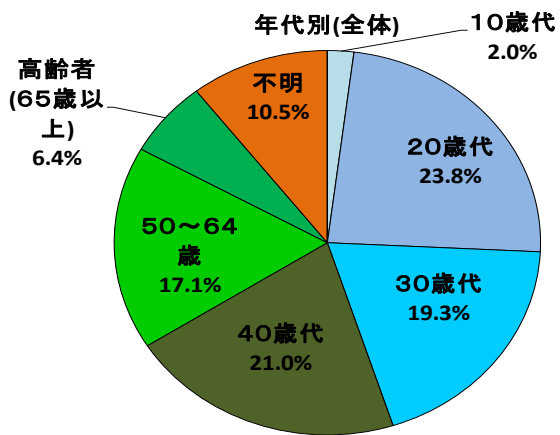
車両相互	追突	衝突・接触	その他	相互計
件数	1,763	936	603	3,302
うち死亡	2	0	1	3

※「その他」は、パーキングエリアやサービスエリアでの事故や本線外の渋滞停止中の追突事故などの場合に計上。

★類型別では、車両相互が5割以上を占めており、そのうち半数以上が追突事故である。

★車両相互の追突で2件の死亡事故が発生している。

# 年代別



第1当事者の年代	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50～64歳	高齢者(65歳以上)	不明	その他	合計
人数	119	1415	1147	1250	1018	380	627	0	5,956
うち死亡	0	0	2	3	1	0	0	0	6

※「不明」は、当て逃げや飛び石などによる事故で第1当事者が不明の場合に計上。  
 「その他」は、いずれにもあてはまらない場合に計上。

★20歳代の事故が多い。  
 ★死亡事故は、30歳代～40歳代が8割以上を占めている。